

(1) 長期研修及び短期研修

1) 長期研修（特殊教育指導者養成研修）

長期研修は、障害のある幼児児童生徒の教育を担当する教職員で、今後、障害のある幼児児童生徒の教育に関し都道府県等で指導的立場に立つ者を対象として、専門的知識及び技術を深めさせるなど必要な研修を行い、その識見を高め、指導力の向上を図ることを目的としている。

本研修は、研修員が研修課題を設定し、研究職員の指導のもとに研究を進めるとともに、講義、研究所の事業及び教育相談センターにおける実地研修、盲学校・聾学校・養護学校等における実地研修等を行う。なお、研修課題は、各自治体の教育課題、各学校の教育実践上の課題及び研修員自らの専門性の向上の研究等に基づき設定するものとする。

平成17年度長期研修員の研修課題（ただし、研修員との協議の上、変更することもある。）

聾学校における通級による指導のあり方について
聴覚障害に他の障害を併せ有する乳幼児への親子支援の在り方について
聴覚障害教育におけるより有効なマルチメディア教材の作成について
軽度発達障害（LD，ADHD，高機能自閉症）の理解と学校教育における支援の実際
中学校における知的障害・情緒障害特殊学級の役割について ～知的障害児や情緒障害児の個別指導のあり方と注意欠陥／多動性障害児の理解と対応について～
乱暴な行動をとってしまう子どもの理解と支援について～軽度発達障害の生徒に焦点をあてて～
軽度発達障害児の集団適応について～集団不適応を起こしている軽度発達障害児の支援を中心に～
通常の学級における軽度発達障害児の支援のあり方と校内体制について
特殊教育諸学校における卒業支援に関する一考察
自閉症児の社会適応のための支援について
自閉症児の障害特性に応じた自立活動の指導，支援のあり方について
卒業後の生活に結びつく自閉症の子どもたちへの教育支援プログラム
自閉症児の不適切な行動への対応と生活スキルの発達を促す支援について
自閉症児の理解とコミュニケーション支援
特殊学級における自閉症児への指導はどうあればよいか
情緒障害における特殊学級担任のニーズと学校の特性を活かした特別支援教育
知的障害養護学校における自閉症児童生徒への教育支援の在り方
情緒障害（主として自閉症）の子どもの理解と学習支援のあり方
自閉症児等のコミュニケーション能力の向上を図るための音楽の活用法について
肢体不自由のある子どもへの授業づくりと評価について
重度・重複障害のある子どもの感覚の活用と概念形成の段階に応じた学習支援の在り方
障害のある児童生徒の授業づくりについて

2) 短期研修（特殊教育中堅教員養成研修）

短期研修は、障害のある幼児児童生徒の教育を担当する教職員で、将来、障害のある幼児児童生徒の教育に関し各都道府県等において指導的立場に立つと期待される者を対象として、専門的知識や技術を習得させるなど必要な研修を行い、もって資質の向上と指導力の充実を図ることを目的としている。

平成17年度各期開講のコース

第一期	第二期	第三期
視覚障害教育コース 聴覚障害教育コース 言語障害教育コース 情緒障害教育コース	肢体不自由・病弱教育コース	知的障害教育コース

本研修は、本研究所職員を中心に大学教員等学識経験者による講義、演習、研究協議及び盲学校・聾学校・養護学校等への実地研修等を行う。

講義等の概要（参考）

共 通 講 義	コース別専門講義（内容）
特殊教育行政及び教育法規 盲・聾・養護学校等における指導内容・方法 学校安全管理 LD・ADHD・高機能自閉症 障害児者の人権 教育・医療・福祉等の他分野との連携 重複障害教育の指導内容・方法 医療的ケア 情報手段活用	障害児の教育 障害児の教育の歴史・制度 障害児の心理 障害児の生理・病理 障害児教育の教育課程 障害児指導理論と指導法 障害児教育における支援機器の活用

●免許法認定講習

長期研修及び短期研修において、研修中に盲学校・聾学校・養護学校教諭の専修・一種・二種免許状の取得に必要な単位を授与することを目的とする免許法認定講習を併せて実施している。

（２）講習会等

１）特別支援教育コーディネーター指導者養成研修

各都道府県等における特別支援教育コーディネーター（小・中学校，盲・聾・養護学校等における校内外の連絡調整等を担当する者）の養成・研修にあたる者の企画・立案力の向上を図ることを目的としている。

本研修は、各自治体における特別支援教育コーディネーター研修の企画・立案に必要となる内容について扱う。受講者は、各自持ち寄った自治体の研修プログラムを分析し合い、最終的には今後実施する研修プログラム案をチームで作成する。その過程では、コーディネーターの役割でもあるチームでの問題解決についても演習を通して体験する。

２）LD・ADHD・高機能自閉症指導者研修

（平成16年度は、LD・ADHD・高機能自閉症児担当指導者養成研修）

各都道府県等におけるLD・ADHD・高機能自閉症の子どもに対する指導・支援について指導的立場にある者を対象に、専門的知識及び技能を高め、各自治体の指導・支援の向上・改善を図ることを目的としている。

本研修は、LD・ADHD・高機能自閉症の指導内容・方法及び支援に関する事項について、講義、演習、研究協議等を行う。受講者は、指導・支援の事例を研究協議で発表することを予定。

３）盲・聾・養護学校寄宿舎指導員指導者講習会

盲学校・聾学校・養護学校の寄宿舎における幼児児童生徒の指導等に関して、各都道府県等において指導的立場にある寄宿舎指導員又は指導主事を対象に、寄宿舎指導員の専門性の向上及び寄宿舎における指導等の充実を図ることを目的としている。

本講習会は、盲学校・聾学校・養護学校の寄宿舎における幼児児童生徒の生活指導等に関する講演、講義並びに研究協議等を行う。

4) 訪問教育研究協議会

訪問教育（障害の状態等により通学して教育を受けることが困難な児童生徒に対し、家庭、児童福祉施設、医療機関等を訪問して行う教育）の充実に資するため、訪問教育を担当する教員等の専門性の向上を図ることを目的としている。

本協議会は、訪問教育についての実践事例について、発表、情報交換等を行うとともに、訪問教育を実施する上での工夫や今後の課題等について研究協議を行う。

5) 情報手段活用による教育的支援指導者講習会

障害のある子どもの情報教育を担当する教職員で、各都道府県等において指導的立場にある者に対して、情報手段活用による教育的支援（アシスティブ・テクノロジー）等の専門的知識及び技能を高め、その指導力の向上を図ることを目的としている。

本講習会は、障害のある子どもに対する情報教育・情報手段活用による教育的支援（アシスティブ・テクノロジー）等に関する講義、障害に即した機器の工夫や教材の作成についての実技演習等を行う。

6) 特殊教育諸学校・特殊学級設置校等校長・教頭講習会

盲学校・聾学校・養護学校及び特殊学級設置校等の校長及び教頭で、各都道府県等において指導的立場に立つ者に対して、障害のある子どもの教育に関する課題や学校運営上の諸問題について、その識見を高め、指導力の向上を図ることを目的としている。

本講習会は、障害のある子どもに関する課題や学校運営上の諸問題について、講演、講義、研究協議等を行う。

7) 交流及び共同学習推進指導者講習会

（従前：交流教育地域推進指導者講習会）

各都道府県等において交流及び共同学習を推進する立場にある者を対象に、障害のある児童生徒と障害のない児童生徒との交流及び共同学習を進め、相互理解を促進するための考え方や具体的な方策について、講義、研究協議等を行い、交流及び共同学習と障害の理解推進に資することを目的としている。

8) 自閉症教育推進指導者講習会（本年度新設）

各都道府県等において自閉症教育推進の指導的立場にある者に対して、専門的知識及び技能を高め、自治体の各学校に在学する自閉症のある子どもの指導力の向上を図ることを目的としている。

本講習会は、国立特殊教育総合研究所と筑波大学附属久里浜養護学校が共同で企画・実施するものである。自閉症教育推進の指導的立場にある者に対する研修として位置付け、自閉症教育に関する基礎的な知識・技能を踏まえ、より高度な内容について講義、演習、研究協議を行う。

講習内容

- ①自閉症のある子どもの個別の指導計画の作成・実践・評価について
- ②自閉症のある子どもの教育課程の編成について
- ③自閉症のある子どもの行動上の問題への対応について
- ④関係者との連携・協力による自閉症のある子どもの支援について

(3) 情報通信技術を活用した研修事業の情報提供

1) 全国の研修事業の情報提供の実施について

各都道府県等の特殊教育センター等を対象に、各センターにおいて実施した研修講習会及び実施予定の研修講習会について調査を行い、調査結果を整理し「特殊教育センター等研修情報データベース」として、研究所ホームページを通じて提供している。

現在公開中の特殊教育センター等研修情報データベース

機関別一覧 URL <http://www.nise.go.jp/kenshuka/josa/list/kenshu/index01.html>

主題、目的別 URL <http://www.nise.go.jp/kenshuka/josa/list/kenshu/index02.html>

2) インターネットによる研修講義配信

本研究所においては、各都道府県等の特殊教育センター等における教職員の研修に資するため、インターネットを利用した講義配信を実施している。学校内の研修でも利用可能で、利用機関の代表者（担当者）から「v-haisin@nise.go.jp」宛、利用希望日時、講義テーマ名及び利用機関名を申請する。おって、視聴用ID及びパスワードを配布する。

なお、視聴に当たっては、インターネット接続環境（500kbps以上推奨）とパソコン（Windows98SE以降）、WebブラウザInternet ExplorerVer5.5以降、動画表示ソフトとしてWindows Media PlayerVer6.4以降又はReal One Playerが必要である。

現在公開中の講義テーマ一覧

講義テーマ	講師名	収録時間（時：分）
ADHDの理解と支援	花輪 敏男	1:13
LD・ADHD・高機能自閉症への対応	柘植 雅義	1:04
アシスティブ・テクノロジーの導入と評価1	棟方 哲弥	0:58
インターネットの基礎（前半）、（後半）	渡邊 正裕	（前半）0:37、（後半）0:18
コミュニケーションに視点を置いた指導の実際	菅井 裕行	3:07
教育相談・早期相談とネットワーク	千田 耕基	2:57
軽度発達障害児の理解と指導	渥美 義賢	1:02
校内支援体制の実際	廣瀬由美子	1:14
高機能自閉症の理解と支援	東條 吉邦	1:14
子どものニーズに応じた指導計画の作成と展開	小林 倫代	0:53
視覚障害児の心理検査方法	金子 健	0:47
自作教材を活用した授業づくり（A）、（B）、（C）	大杉 成喜	（A）0:43、（B）0:30、（C）0:16
自閉症児のコミュニケーション指導の実際	是枝喜代治	1:13
弱視児の視知覚	千田 耕基	2:57
重度・重複障害児の教育的ニーズとアセスメント	竹林地 毅	3:19
重複障害児教育の現状と課題（前半）	後上 鐵夫	1:14
重度肢体不自由児の教育課題としての身体運動	笹本 健	1:31
重複障害教育の教育課程	大崎 博史	1:27
障害児教育における保護者への支援	小林 倫代	0:58
情報関連支援機器の活用と医学的な配慮（前半）（後半）	西牧 謙吾	（前半）1:21、（後半）1:19
情報教育研修会の企画と運営	小野 龍智	0:53
情報発信の技法	渡邊 正裕	0:55
情報倫理と個人情報保護	渡邊 章	1:10
心理検査の解釈	海津亜希子	1:04
知的障害教育における「情報」の教育	大杉 成喜	2:33
聴覚機能と聴力検査	佐藤 正幸	0:36
聴力検査	佐藤 正幸	0:54
点字の表記・指導	澤田 真弓	1:01
特殊教育におけるインターネットの活用と課題	小野 龍智	1:04
特殊教育における教育工学	中村 均	1:11
特殊教育における情報教育	渡邊 章	0:49
日常生活の指導	竹林地 毅	2:46
乳幼児期の触覚の活用	金子 健	1:08
米国の教育方法とバリアフリー（1）	磯田 真一	0:13
米国の教育方法とバリアフリー（2）	渡邊 正裕	0:07
米国の教育方法とバリアフリー（3）	磯田 真一	0:45
養護学校の個別の指導計画	齊藤 宇開	1:53